

保育かながわ

発行所
横浜市神奈川区沢渡4の2
神奈川県保育会

発行人
富 田 英 雄

題字
故 内山岩太郎 筆

健やかに 育て 子どもたち



神奈川県福祉部長
飯 田 幸 夫

神奈川県保育会の皆様には、日頃から保育事業の充実・向上に格別の御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年の特異平均出生率はついに一・五〇になり、将来を担う子どもたちの出生率を高めることは国民的課題になっています。

子どもを育てていくには、お金も手もかかること、働く女性が仕事と両立しにくいこと等、さまざまな問題がありますが、「健やかに子どもを産み育てる環境づくり」を、早急に進めることが求められています。

そのために、保育所においては多様化する保育ニーズに応えられるよう、乳児、延長、障害児保育など特別保育事業の充実に取り組んでいただいております。また、保育所の専門機能を生かして、相談、情報提供、一時的保育サービス等の導入など地域育児センターも推進していただいております。

県といたしましても、第二次新神奈川計画・改定実施計画及びかながわ福祉プランの中で、保育対策等の充実にも力を入れていくところであります。

入所児童数の減少や保育の安定的確保のむずかしさ等の運営上の問題につきましては、平成三年度から、措置費における級地格差を是正するとともに、職員雇用費の単価の増を行うなど、民間保育所振興費による補助を大幅に改善したところですが、平成五年度におきましても、職員雇用費の増を行うこととしました。

さらに、産休明けや育休明けによる、年度途中での入所に対応するため、暫定定員設定による定員払制を導入し、保育の計画的な採用を行うことにより、二歳未満児の受け

入れの促進を図ることをしています。

なお、国では今年2月に「保育問題検討会」が設置されました。そこでは、保育所制度及び費用負担のあり方全体の検討がなされており、今後の保育サービスの方角について、年内を目途にとりまとめる予定となっています。

県といたしましても、こうした保育ニーズの多様化など社会の変化に対応して、市町村と緊密な連携をとりつつ、保育対策の充実にも努力してまいりたいと考えております。どうぞ、皆様の引き続きのお力添えをお願い申し上げます。

心田を耕す

神奈川県保育会会長

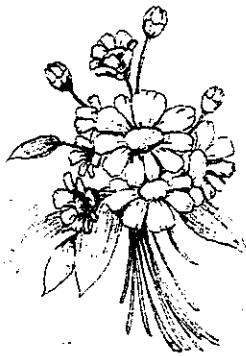
富田英雄

ウエルカム・ベビーの大キャンペーンのCDは、すごい売れゆきです。この種のキャンペーンがこんなにも売れることはめったにない事だそうですが、歌い手の良きお蔭で、空前の大ヒットになりそうです。しかし、CDの売れゆきとはうらはらに、出生率は下る一方です。厚生省は懸命に対策をたてていますが、一瀉千里と加速したこの少子化は、ちよつとやそつとの対策療法では止められません。若い母親達が、安心して

第二子第三子を産む為の特効薬はないのでしょうか。マスコミもこの事をあまり書きませんが、「出産は男性社会での女性の差別につながる」と主張する一部の女性国會議員やキャリアウーマンに遠慮しているのかも知れません。「子どもを産むのは女性の権利だと教えられて来た教育は間違いだったのでしょか。ヨーロッパの女性達は、子どもを産もう」と立ち上つたと聞きます。しかし、我々国では当分こういう運動は起りそ

うにありません。とすれば、私達は若い園児の母親に向って「私達が子育てのお手伝いをしてあげますから安心してもう一人お産みなさい」と熱く働きかける事からはじめて、地域社会を動かすしかありません。急速に進む高齢化社会と少子化時代の保育を、私達は初めて経験する訳ですから、今迄の保育のあり方を洗い直し、思い切つて発想を転換して、保育内容と躰の方法を見つけて出すことが急務です。冷夏で稔らぬ稲、円高不況に、度重なる台風の上陸の追い打ちによって冷たい風が吹いています。心の田を耕すものは日日是幸せなりの言葉を座右の銘に、保育者

が常に感謝の気持と他人を思いやる心を持つように心掛けて保育に取り組めば、その温かい心の風によつて、子ども達の心の田が荒らされるのを防ぐことができます。安心して二十一世紀をまかせられる足腰の強い子ども達を育てるために、身も心も健康であるように心掛け、皆で頑張りましょう。



平成五年度保育会部会だより

総務部

本会会員の皆様には、年四回全保協会報が送られてきます。保育所を取り巻く状況の変化に合わせ、私達の進む道を知る上で、おおい

に活用されているのではないでしようか。さて、この発行財源はと言いますと、都道府県政令市の各保育会の、保育所数に応じた分担金と皆様の寄付協力金の一部が使われているわけです。ところで、その分担金が平成六年度より一圓三〇〇円から五〇

〇〇円に引き上げられます。全保協の中央組織としての役割を充実するということと、十五年ぶりの改定になります。県保育会では、この情報をいち早く察知し、事業・財政の見直しや関係方面への補助要請さらに自主事業拡大に努め、また会員の皆

様のご協力を得た結果、当面の備えを済ませております。総務部担当で、7/30日に第三回「市町村保育担当課長との懇談会」を開催いたしました。県児童福祉課長さんをはじめ県の担当の方や二十二市町の担当課長さんほかがご出席され、地域育児センタ

一事業の実情や課題等について、県保育会委員との話し合いが持たれたわけでは、各市町行政との県域での懇談という事業の積み重ねが、県下保育事業のより一層の進展を生むと信ずるところです。

研修部

本年度研修部の研修内容については、具体的にまだ検討致しておりませんが、最近の各園又は行政における日程・費用等の問題は早い方がより良いと云う結論に達しております。

それ故にここでは本年度における研修部の事業日程をお示し致しますので、会員・各園の先生方には行事予定等お差取りいただきなるべく大勢のご参加が頂けますようお願い申し上げます。

主任中堅保母研修会

十一月十五日(月)～十六日(火)

湯河原厚生年金会館

調理員研修会

平成六年一月二十一日(金)

園長研修(優良施設の見学等)

平成六年二月二十二日(火)

予算対策部

自民党一党支配時代が終り、新しい政権が誕生しました。新政権の政策も打ち出されて居ない中では不透明感はいささか多いものがあります。しかしながら私達の手元に預る子ども達は日々生長(成長)を致しております。

この子ども達の幸せを守る為にも私達は今新しい政権に訴えを起さなければなりません。本年は新たな心構えのもとに予算獲得活動を展開しようと思ひます。会員である園長先生方に、今後ともこの活動の主旨を充分にご理解を頂きご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

調査研究部

この度、関係各位の絶大なるご協力を得て、「保育実習生受け入れの手引」が完成した。十月一日発行の予定である。

保育ニーズの多様化が叫ばれて既に数年が経過しているが、まだ旧態依然とした保育所も存在している。そんな中で、今や保育所長の力量が問われる時である。

公立専門委員会

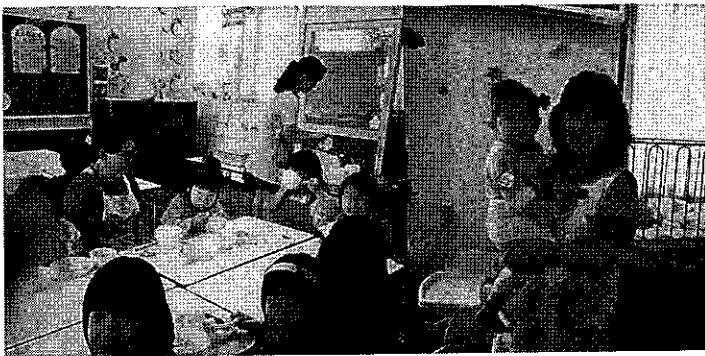
保母養成校に入学した学生がなぞ途中で保母の道を選ばなくなるのか、学生にだけ責任を転嫁してよいのだろうか。この手引によって洗い出された数々の問題点や解決の糸口となる提案などをめぐって、議論が沸き上がることを期待する。

公立専門委員会も、委員会の熱心な力でしっかりと土台が創られてまいりました。新しく四名の委員を加え城所ミサ子委員長を中心に本年度もスタートいたしました。現在問われている公立保育所の問題を情報交換を行いながらその中で考え意見を出し合い、理想的な園長像を探求し、「これからの公立保育所のあり方について」検討しつづけてまいります。

広報部

半数の部員が交替し副部長に川口仁斉先生を迎え新年度がスタート致しました。

会員の皆様には、常に新しい情報を収集してお届けしたいと努めております。昨年は「これからの保育所のあ



中津南保育園通訳ヤカ・テルコ・デレサさん 中津保育園通訳オナガミツコさん

REPORT

愛川町保育所・専任通訳配置

世界27ヶ国の子どもたち 心の通じあう豊かな保育に

豊かな水と緑の自然に恵まれた美しい国際交流の町愛川町へ外国人児童の受入れのための保育対策について七月八日広報部は視察訪問いたしました。きれいな町役場で坂井園子主幹に迎えられ愛川町の概要等相野谷福祉課主幹からも親切な説明をいただき現在実践されている二保育園を坂井主幹の案内で訪問させていただきました。

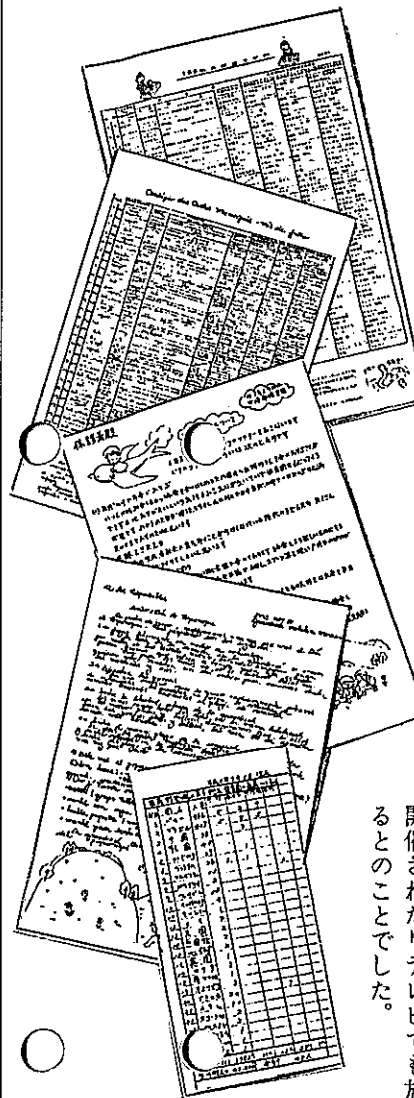
中津地区には神奈川県内陸工業（自動車工作機械・ガラス等百二社がある）団地があり、町の人口が増加、現在四万二千三百四十人その内七月一日現在外国籍二十六ヶ国の五百六十一世帯千五百五十二人が登録している。外国人の保育園児は、全保育園児の一割を超え四十八人いる。半分以上がブラジルとペルー人であるので今年四月から福祉課では保育には保母と保護者との相互理解が最も大切であると専

任通訳職員（日本語ポルトガル語スペイン語のできる女性）を三ヶ所の保育園に配置させた。笑顔のない三輪アモリン由美子さん（六歳九歳の母）は中津保育園に席を置き中津・春日台・中津南三保育園の園日より保健だより献立表お知らせ手紙等園から家庭に配布する書類を通訳しての文章作りや会話で園と家庭とを結びパイプ役を意欲的に果たしている。中津保育園のオナガミツコさん、中津南保育園のヤカ・テ

ルコ・デレサさんは、乳児クラス保育補助をしながら連絡帳に一日の子どもの様子をスペイン語で記入したり、日本人保母の意向をおだやかな会話で伝える。中津保育園長足立原クミ先生と中津南保育園長石川明子先生は両施設と保育を見学させて下さり両園長先生のお話では外国人の親たちは表情

が豊かで明るく「どうもありがとう」と必ず最初にことばがあり感謝の気持ちにあふれている。そして感謝や喜びを素直に表現するので日本人の親や子ども達によい影響を与えてくれます。又最初は給食（特に乳食）には困ったが今は専任の通訳職員が配置されて保育者の意思が父母によく伝わり担任保母も助かり父母の表情が明るくなって来ました。

お互いに心のふれあいが出来て困っている時には手をさしのべてあげ（愛川町町長の意志）心のふれあいを通じてお互いに信頼し合い平和な国づくりや人間形成に務める世界がひとつになって仲良く生きることを心に感じさせ国際交流を自由に行い平和を愛する人に育みたいと思いました。夏には二十六ヶ国の外国人と日本人の家族を交えて国際交流フェスティバルが開催されたりテレビでも放映されることでした。



市町村児童福祉課長との保育懇談会 地域育児センター事業



市町村児童福祉課長との保育懇談会

平成5年7月30日(金) 於 ホテルコスモ横浜

市町村保育主管課長 22名、
県児童課 4名、県保育会 31名、
保母会 1名計 58名の参加者を
迎え、第1部これからの保育所の
あり方地域育児センター事業の
取り組みについて実践事例発表
を基に保育懇談会が開催された。
第2部は懇談会によりなご
やかな会話の花が咲き主管課長
と園長との親睦を深めることが
できた。

司会 三長 会長
田水 課長
富田 副会長
草山
富田 会長
草山 副会長
都築 融光
清水 神一郎

次 第
1. 主催者あいさつ
2. 県児童福祉課長あいさつ
3. 県保育会委員紹介
4. 市町村主管課長自己紹介
懇 談 会
(1) 県保育会組織の内容と活動について
(2) 地域保育(育児)センター事業の内容と取り組みについて
小田原市の事例 山王保育園 都築 融光
相模原市の事例 ひよこ保育園 清水 神一郎
(3) 意見交換
(4) 「保育問題検討会」の検討経過について
第1回～第7回開催状況 説明 報告・今後の問題点について
県児童課長代理 白石 富夫

子育て勉強会の案内
親子で楽しく

7月の勉強会には親子と一緒に話と聞いたり絵本と見たり
お話しや絵本の読み聞かせなど楽しんでほしい。
ご近所のお集まりの上でお話聞かせ、お話しをします。

と き... 7月1日(木) AM.10:00~11:30
と ころ... 山王保育園3階ホール
講 師... トビナガリさん
参加ご希望の方は電話で... 34-0380
山王保育園地域育児センター

TEL. 22-3030
小田原市児童福祉課



地域交流 平成5年6月30日
地域のおばあちゃんと茶まんじゅうづくり

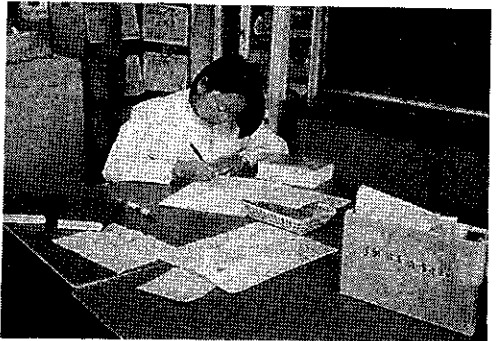
小田原市実践事例

緊急保育 年度、月、年齢別利用状況 ひよこ保育園

| 年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
|-------|-------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|-----|
| 平成4年度 | 0歳 | 3 | 2 | 4 | 7 | 3 | 12 | 12 | 13 | 3 | | | 3 | 62人 |
| 1歳 | 3 | 2 | 4 | 4 | | 8 | 5 | | | | | | 3 | 14 |
| 2歳 | 3 | | 9 | 5 | | 5 | 2 | | | | | | | 24 |
| 3歳 | 8 | 6 | 5 | 2 | 5 | 14 | 6 | 3 | 3 | | 1 | 6 | 59 | |
| 4歳 | | | 1 | 3 | | 1 | | | | 3 | 4 | 4 | 17 | |
| 5歳 | | | | | | | | | | | 2 | | 2 | |
| 平成5年度 | 計 208 | | | | | | | | | | | | | |
| 年度 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 | |
| 0歳 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1歳 | | 4 | 5 | | | | | | | | | | | |
| 2歳 | 1 | 1 | 12 | 2 | | | | | | | | | | |
| 3歳 | 14 | 15 | 21 | 7 | | | | | | | | | | |
| 4歳 | 3 | 4 | | 1 | | | | | | | | | | |
| 5歳 | | | | | | | | | | | | | | |

相模原市実践事例

| 番号 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 合計 |
|-------------|---------------|-----|----|-------|-------|---------|-------|-------|---------|-------|----|----|--------------|-------|-----|-----|-------|------|------|-----|-------|---------|-------|-----|-----|----|---------|
| 国籍別登録人員 | ベ | 中 | 中 | カ | グ | ウ | パ | フ | オ | ミ | タ | 米 | 無 | マ | カ | カ | 南 | オ | ド | イ | ス | バ | ポ | ラ | オ | ラ | 合計 |
| 国名 | ブラジル | 中国 | 韓国 | カンボジア | グアテマラ | ウズベキスタン | パラグアイ | フィリピン | オーストラリア | ミャンマー | タイ | 米 | 無国籍 | マレーシア | カナダ | カナダ | 南アフリカ | オミニア | ドミニカ | イラン | スリランカ | バングラデシュ | ポルトガル | ラオス | オース | ラ | (世帯561) |
| 人数 | 455 | 408 | 78 | 43 | 39 | 26 | 13 | 2 | 15 | 4 | 1 | 8 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 3 | 20 | 10 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1152 |
| 保育園に通園している子 | 中津 | 5 | 5 | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 11人 |
| 春日台 | 2 | 8 | 3 | | 1 | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | 15人 |
| 中津南 | 9 | 5 | | | | | | | | | | | | | | | | | 7 | | | | | | | | 21人 |
| 田代 | | | | | | | | | 1 | | | | | | | | | | | | | | | | | | 1人 |
| 平成5年7月1日現在 | 愛川町人口 42,334人 | | | | | | | | | | | | 保育園措置児合計 48人 | | | | | | | | | | | | | | |



園だよりを通訳する三輪アモリンさん

大きくふくらませる 平成5年度 子どもたちの夢

保育事業大会 すてきな保育所 そして私たち

アルプスの山々を渡ってくるさわやかな風、緑豊かな長野市に於いて、1800人余の保育関係者が集い関ブロ大会が開催されました。

第1日目の全体会は市民会館を会場に、オープニング、長野市保母会の方々による美しいハーモニの調べで始まり開会の言葉・歓迎の挨拶・総会に続き、基調講演が行われ最後のアトラクションでは民間保育園の園長先生方の素晴らしい美声で祝い唄を聞かせて頂き又保母さん方による、おびんずる踊りと太鼓の郷土民謡を楽しませていただきました。

2日目、分科会は市内の各ホテル等に

第34回 関東ブロック保育研究大会

長野市民会館

7月7日・(水)

9日・(金)

| 日 程 | |
|-------------|--|
| 第1日(5月31日) | 開 会 司会 今泉業務部長 13:00~13:45 |
| (1)開会の言葉 | 稲川綱子 |
| (2)主催者挨拶 | 神奈川県福祉部長 飯田幸夫 神奈川県社会福祉協議会常務理事 田邊了 神奈川県保育会会長 富田英雄 |
| (3)来賓挨拶 | 箱根町町長 小川欣一 |
| (4)日程説明 | 倉科施設課長 |
| 職域別会議 | 14:00~16:30 |
| (1)保育部会 | 座長 草山充 幹事 稲川綱子 書記 柴研三 |
| (2)保母部会 | 藤沢房子 柳田葉子 瀬戸富美江 |
| (3)主管課部会 | 白石富夫 小島弘 鳥居千珠子 |
| (4)社協部会 | 今泉邦彦 倉科貞夫 久保田真紀 |
| 第2日(6月1日) | 9:00~11:00 |
| 全体会議 | 座長 富田会長 発表者 各部会座長 |
| 次回開催挨拶(川崎市) | 保育会長 小川玉子 |
| 閉会の言葉 | 都築融光 |



徴収基準の算出方法について●厚生省の保育制度の見直しに対する現段階での各県指定都市の取り組みについて●保育所問題検討会について等全国社会福祉協議会全国保育協議会山田参事から説明をいただいたりして熱心に議論が交わされました。二日目全体会では職域別の各会議の座長が会議結果報告がされ全体会で意見を出し合い協議しました。日本の中心である関東ブロックそれぞれの分野の代表が保育事業についてお互いに理解しあい言葉の深いに希望と情熱にもえて前進的な内容の深い充実した会でありました。

別れて行われ、9時30分より行われた研究会は、どこも大盛況、午前の意見発表・質疑応答、午後はグループに別れての討議と大変盛り上がり、当県からは相模原の清水先生が発表されました。

3日目、初日同様市民会館に集まり、研究発表が行われた後、作曲家神津善行先生の大変ユニークで楽しい記念講演が行われた後、大会宣言決議・閉会となりました。

ひよこ保育園 園長 清水紳一郎

当園では、週休二日制、この春から実施し、大変になりました。土曜出勤のバ

第27回 神奈川県保育事業大会

神奈川県社会福祉会館

5月15日・(土)

求められる労働形態と保育内容の強化をめざして (第5分科会)

厚木市 岡田保育園長 藤田勝義

一労働時間短縮と保育所運営のあり方を考える一

1. 保育所における労働時間短縮にどう取り組むか。
 - a. 4週5休→4週6休→4週7休への模索追及。
 - 土曜日の園児登園状況の如何が前提条件であるが、社会における土曜休日(週休2日制)の普及、拡大に伴って、その可能性は増大する。
 - 週休2日制が進行する中で父母のいづれかが休みの場合には家庭教育を行うことについて市町村の協力も得て理解を求める。
 - 土曜日の保育は自由な遊びの実施等を考慮する。

問題点

- ①園児の多くの家庭が小規模自営業を営んでいて土曜日も稼働するので、土曜日の登園人員が減少しない保育所での困難性。自力のみでは打開不能
- ②保護者のごく一部に保育所保育を「授業」と理解し「授業に遅れないため」土曜日の登園を要望する(保護者は土曜日休日でありながら)者がある。啓発、説得が必要。
- ③民間保育所では現時点においては完全週休2日制は期待できず、最大限4週7休まで。一公立保育所では変形的であっても完全週休2日制。その公私の格差を不問とされるべきか。

問題点

- a. 週40時間制への移行準備

所定労働時間としての週40時間制への移行は、4週6休、4週7休制等の導入により、その実現可能性は高い。
- 問題点
- ①長時間、延長保育その他行事等による一定の時間外勤務の不可避制(時間外勤務皆無という民間保育所は殆どないと思われる。)
 - ②職員会議を所定労働時間内(園児在園中)にもち得るか、またもつべきか。(多くの園児の降園後にもつのが妥当と考えられるが、時間外勤務となり、労働時間短縮と逆行することの矛盾。)
 - ③保母職の休憩時間の確保の問題

多くの勤労者は昼の休憩時間は1時間であると思われる(公務員は1時間)が、保母職は果してどうか。

- a. 年次有給休暇取得の促進
 - d. 長期休暇取得の促進

夏期や年末、年始前後の登園人員が減少する時期に、まとめてある程度長期の休暇の取得促進。
2. 時短と同時に日常の保育内容をどう高めてゆくか。
 - a. 保育従事者の意識、意欲の昂揚
 - b. 職員会議、保育検討会等での十分な協議、コミュニケーション、相互啓発、相互学習。
 - c. 日常保育の集積の上に改善、充実を追及。

前期 関東ブロック保育事業連絡協議会

箱根湯本富士屋ホテル

5月31日・(月)

6月1日・(火)

美しく緑の萌える史跡の町神奈川県箱根の地に関東ブロック(一都十県三政令市)の保育会代表・保母会代表・保育主管課職員・社協職員・保育組織職員の方々に遠方からお迎えして当番県である神奈川県(県児童課・保育会・保母会・社会福

社協議会)が主催し、平成5年度前期関東ブロック保育事業連絡協議会を開催いたしました。この会の開催趣旨・目的は「当面する保育の課題について関東ブロック保育事業関係者が一堂に会し、日頃の実践活動の情報交換を行うとともに今

後の具体的施策について研究協議し、保育事業の一層の進展を図ることを目的とする」を基に、一日目は全体会と職域別会議懇親会二日目は全体会で各部会で発表・全体討議の日程で実施されました。保育会の協議議題は、●平成5年度会費の

地区紹介

足柄下郡

やっぴ踊りで
リフレッシュユ!

川口仁齋

会員の皆様、こんにちは。足柄下郡の保育連合会は、天下の険の箱根町、海と緑の真鶴町、いでゆの里の湯河原町にある十二の保育園の集まりです。リゾート地の保育園ですので、温泉あり、自然ありと思われがちですが、いたって普通の保育園で毎日かわいい子どもたちと過ごしております。

とくに、地域が広範囲のため保母同志の交流が少ないので年一回、お互いの親睦と明日への飛躍のステップとして、「保母の日」を設け講演や研修を行っています。

また、今年は県保母会の運動会が湯河原町で開催されます。実行委員長をはじめ全員一丸となって少しでも皆様に喜んでいただける素晴らしい運動会にしようとの準備を進めています。

プログラムの中には、フォークダンスにかえて湯河原名物のやっぴ踊りを全員で踊る計画もあります。自然に囲まれた湯河原でぜひリフレッシュしてください。湯河原でお会いしましょう。

厚木市

十一月の風物詩

藤田勝義

厚木市内の公立保育所六、民間保育園七が共同で、また厚木市との共催で毎年十一月下旬の土曜日に「厚木市保育文化発表会」を開催している。今年度は八回目にあたる。会場は市文化会館大ホール。市内全部の保育所(園)が参加(大体、三歳児組以上が出演)、合唱、器楽演奏、遊戯、幼児体育的出し物、劇などを大ホールの舞台上で行う。時間帯は午前中。年々参加者が増え、去年は満席の上に立見参観者が若干あった。出演の園児達にとっては貴重な体験と強い印象を得るものと思われる。また保護者、職員にとっても十一月の風物詩の一つとして定着しつつある、と思われる。運営に当っては実行委員会が組織され、協議、連絡調整を重ね、また市福祉部と児童福祉課の多大な尽力をいただいている。

鎌倉市

歩み始めた
地域育児センター

武藤静男

鎌倉市の保育会は公立八園私立四園の園長で構成され、公私一体の活動を行っています。今年度は年一回の総会と、職員の研修会、それに園長研修として他市の保育園視察などを予定しています。

現在、保育所の専門的機能を活用して市民の育児不安を解消するなど地域へ働きかけの地域育児センター事業が他市で実施されています。鎌倉市も今年から国の基準による一時保育の地域育児センター事業がまず私立から開始されました。公立でも「どのようにしたら実施できるか」について検討が進められています。こうした状況の中で、今後公・私立園の情報交換の場として市保育会がますます重要になってくると思います。

保育会ノートより

※平成五年度全国保育協議会第一回協議員総会が去る五月十三日、東京・全社協ホールにおいて開催。富田会長と稲川副会長が協議員として出席する。中央推薦協議員(総務部会)に草山副会長・専門委員(広報部会)に都築副会長が専任された。

※第七回保育問題検討会に七月二十一日飯田福祉部長が出席。第八回は九月二十二日に開催。実質的検討に入る模様であり、年内を目途に検討結果を取りまとめるの予定

●全国保育研究大会 新潟市
平成5年10月27日(土)29日(日)

●主任・中堅保母研修会
平成5年11月15日(土)16日(日)

●湯河原厚生年金会館
内容 「魅力あるリーグとは」

●保母の日前夜祭
平成5年12月3日(金)

●調理員研修会
ホテル・コスモ横浜にて

●園長研修会
平成6年1月21日(金)

●園長研修会
平成6年2月22日(火)

